

# ビオトープ園の小さきものたち 1月

もっと、近くへ！ (絵と写真と文・群馬直美)

葉画家・群馬直美がビオトープ園の小さきものたちを、とことん近づき描いた絵(表紙画)と写真で紹介します。



## 未来を照らすロウソクの炎くドウダンツツジの冬芽

葉を落とした木々たちがしんと佇むその中で、赤々と燃ゆる木一本。なんだろう、なんだろう。ひとり華やぐあの紅い木は？ 真っ赤な小花を付けているのかな？ それとも、紅く染まった葉っぱたちがまだ落ちずにいるのかな？ と近寄り見てみれば、それは枯れ枝の先にぷっくりふくらむ紅色の冬芽たちだった。

この6ミリ余りの紅いドウダンツツジの冬芽たちに、私は毎冬魅了されている。まるで神さまが灯したロウソクの炎のようなのだ。ごつごつした茶色の燭台の上で、ちらちらちらら燃えている。

21倍に大きくして描いてみたら、冬芽はウロコの形をした紅いコートを何枚も着ていた。紅いコートを25枚脱ぎ捨てると春になり、中から白い花と緑色の葉っぱが、仲良く一緒に出てくる。



「ヤマトネイチャーサークル」は、株式会社ヤマトが行っている様々な自然環境への取り組みの総称です。

さらなる自然との共生を目指し、地域社会や自然環境への貢献を目的として「ヤマトネイチャーサークル」は幅広い情報発信をしています。

## 葉画家 群馬直美の

ヤマトビオトープ園の

葉っぱたち vol.36



## ドウダンツツジの冬芽

21倍にして描いてみたら、  
紅い山並みのような冬芽  
葉っぱの落ちたあとには羊の顔！

ヤマトビオトープ園にて 2018.12.25

紙 (アルジュ極細) / テンペラ

size:260mm×180mm ©Naomi Gumma

### 群馬直美 GUMMA NAOMI プロフィール

高崎生まれ。農大二高、東京造形大絵画科卒。大学在学中に新緑の美しさ、その生命力に癒され、葉っぱをテーマとする創作活動に入り葉画家となる。2015年6月ヤマトギャラリーホールにて個展開催、好評を博す。東京都立川市在住。

【<http://www.wood.jp/konoha/>】

### 「葉画家・群馬直美のヤマトビオトープ園の葉っぱたち」

バックナンバーは、Webヤマトネイチャーサークル  
【<http://www.yamato-biotope.jp/>】にて、随時公開中です。是非ご覧ください。